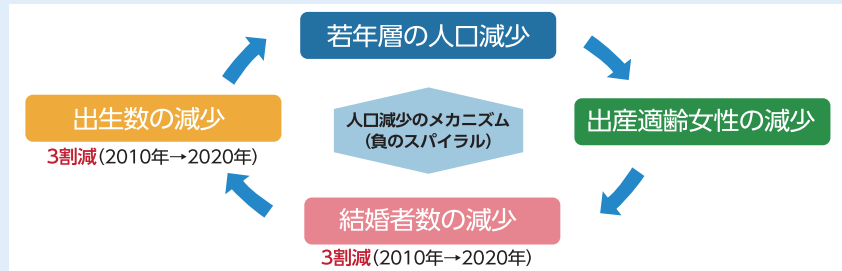


政策横断的な視点(重視する視点)

人口減少を見据えた視点

人口減少の要因は、「若年層の人口減少」、「出産適齢女性の減少」、「結婚者数の減少」、「出生数の減少」であり、相互に関連しながら全てが縮小し、少子化が少子化を招くという「負のスパイラル」となっています。

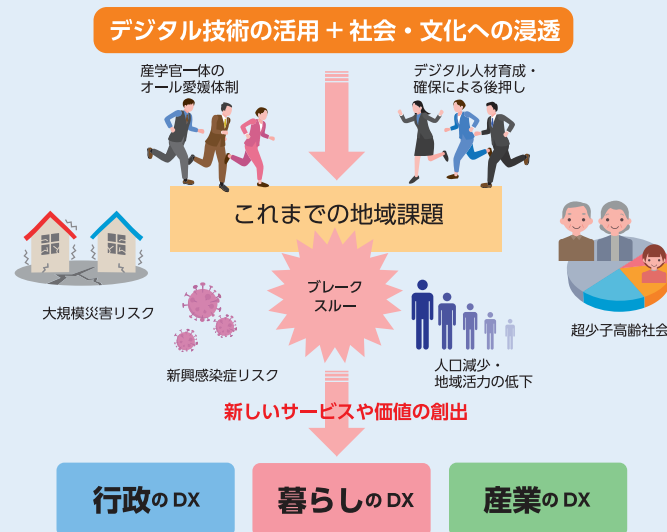


図のとおり、出生数の減少の直接的な要因は、結婚者数の減少です。若年女性の転出超過などにより、母となり得る女性が減っており、加えて、女性の約2割が50歳の時点で結婚をしておらず、結婚しない人が増加しています。つまり、転出超過による若年女性の減少と未婚率の上昇により、婚姻件数が減り、減少した婚姻件数に連動して出生数が減少している状況です。

新型コロナで社会変容をもたらしたデジタル化の視点

新型コロナウイルス感染症も相まって、テレワークやオンラインサービスを前提とした新しい働き方や暮らしが急速に普及してきました。デジタル技術を活用した新たな日常は、多様で柔軟な生き方の実現につながっており、本県では、社会文化レベルへの浸透を図り、愛媛オリジナルなデジタル社会を実現し本県の魅力向上につなげるため、全国に先んじてDXに取り組んでいます。

こうしたことから、県が行う様々な取り組みにデジタル技術も効果的に活用し、**誰一人取り残さないデジタル化に挑戦**することで、「**活力と安心感あふれる愛顔のえひめ**」を目指します。



愛媛県におけるSDGs推進の視点

県が取り組む各施策の方向性と一致するSDGs(持続可能な開発目標)に取り組み、行政だけでなく県民や企業を含めた**様々な民間主体と連携・協働し、地域の課題解決を図りつつ、地方創生を推進**していきます。



分野別計画

3つの「愛媛づくりの方向性」の下に、各政策・施策を構成しています。

【人】分野 ～次世代を育み、誰もが活躍できる愛媛県～

政策1 人を惹きつける住み続けたい愛媛づくり

愛媛で就職し、結婚・出産の希望を叶え、安心して子育てを行い、仕事と家庭の両立ができる環境を整えていくほか、地元に対する想いを行動で表すシビックプライドの醸成や、本県の魅力発信の促進、交流の拡充により、更なる愛媛ファンを獲得し、関係人口の増加を図ります。



女性活躍の推進や仕事と家庭の両立支援などに積極的に取り組む事業所を県が認証

政策2 誰もが健康で豊かな生活を送ることができる愛媛づくり

年齢や障がいの有無等を問わず、働く意欲の高い方々が働きやすい職場環境づくりを進めるとともに、地域社会への貢献など、様々な場所で活躍できる環境を整備します。また、健康寿命を延ばす取組みを進めるほか、生涯にわたって身近にスポーツや文化芸術活動などに親むことができる環境整備を進め、仕事や家庭以外に余暇時間を豊かに過ごしながら、自分の能力を発揮して活躍できる社会を目指します。



ウォークラリー(ねんりんピック種目)



愛顔ひろがるえひめの障がい者アート展



えひめ愛顔のジュニアスリート発掘事業

政策3 子どもたちのたくましい成長を支える教育立県えひめの実現

「教育立県えひめ」の実現を目指し、知・徳・体のバランスの取れた子どもたちが育つ教育、先端技術を活用しつつ個々の適性に応じたきめ細かな教育活動の推進を図るほか、高校進学を目指す生徒の視点に立った魅力的で足腰の強い県立学校づくりを進めるとともに、グローバル化やデジタル化などの社会の変化に応じた特色ある学校づくりを進めます。

また、いじめや不登校などの未然防止や早期発見・解決等に取り組むとともに、障がいのある児童生徒を含め、全ての子どもたちが安心して学ぶことができる環境の保障に努めます。

さらに、学校教育を担う教員の能力の向上や働き方改革にも取り組んでいきます。



今治東中等教育学校人工芝グラウンド



いじめSTOP! デイplus